

# 競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、令和3年度日本陸上競技連盟規則に準じ、当大会要項基準に則して行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は、主催者側で決定します。なおフィールドの試技順は、プログラム記載の左上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- |   |
|---|
| <p>① 代理人によるコールは認めません。なおリレーを兼ねて出場する者で、同時に個人種目が行われるような場合は、その事情を競技者係および必要な審判員に申し出てください。</p> <p>② 招集（コール）の時間は次のとおりです。</p> <p><b>招 集</b>……<b>競技開始40分前</b>に競技者係の所に集合し、ナンバーカードの確認を受けてください。この招集は、<b>競技開始30分前</b>に完了とします。この完了時間を過ぎた者は、競技に出場することはできません。</p> <p><b>リレー</b>…日程表に書かれた時間をオーダー締め切りとし、その後は受け付けません。オーダー用紙は競技者係に提出してください。</p> <p><b>混 成</b>…各日最初の種目のみ招集を行う。その他の種目に関しては各競技時間に現地にて行う。</p> <p>③ 選手招集場所（コールを受ける所・競技者係の所）は、100mのスタート付近です。</p> <p>④ 招集に遅れた場合には、競技への参加はできないので、十分に注意してください。</p> <p>⑤ 棄権する者は、なるべく早めに競技者係にその事を連絡してください。</p> |
|---|

4. アスリートビブスは胸・背部の両面に確実につけてください（跳躍の選手は片面のみで可）。トラック種目ではサイドビブスを右腰後側につけてください。ビブスの貸し出しはしませんので、各校で準備をしてください。なお3000m以上の種目に関しては、胸部・サイドビブスはレーン番（プログラム ORD）で作成し、背部は個人番号のものを使用してください。安全ピンは各校にて用意してください。
5. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニフォームを着用してください。
6. 競技用具（投てき用具等）は、検査により使用を許可します。ただし、破損の場合の責任は負えません。競技場の用具も貸し出します。
7. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男子	(1.50)	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	1.76	1.79	1.82	1.85
女子	(1.20)	1.25	1.30	1.35	1.40	1.43	1.46	1.49	1.52	1.55

8. すべてのフィールドの試技数は3回とします。
9. 男女とも800mの出発は、12名ずつのセパレートスタートを原則とします。
12. 競技進行上の都合により、男子5000mは20分、女子3000mは15分を打ち切りタイムとします。
13. 三段跳の踏切板から砂場までの距離は、男子11m、女子8mです。
14. 特別な事情がない限りマスクは不織布のものをしてください。特にフィールド競技では試技以外の時間はマスクをするようにしてください。していない場合イエローカード、レッドカードを出されることがあります。また各学校で手指消毒のためのアルコールを持参してください。
15. 無観客試合での実施となります。顧問・生徒・役員以外の来場は固くお断りします。顧問の先生は保護者への徹底をお願いします。